



# いきいき茨城ゆめ国体2019 潮来市開催



## Vol.16 第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」ボート競技

9月30日(日)から10月3日(水)に福井県立久々子湖漕艇場を会場に第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」ボート競技が開催されました。本県からは、成年男子のシングルスカル、ダブルスカル、舵手つきフォア、成年女子のシングルスカルの4クルーが福井国体に出場しました。



茨城県勢は、成年女子シングルスカルの高橋かほ選手が、見事、優勝の栄冠を勝ち取りました。また、国体2連覇を狙った成年男子シングルスカルの中野紘志選手(潮来市在住)と、舵手つきフォア(新日鐵住金)は4位入賞、ダブルスカル(新日鐵住金)は準決勝で敗退しました。

競技別天皇杯(男女総合)は9位で、惜しくも入賞を逃しましたが、来年、潮来市で開催される「いきいき茨城ゆめ国体」でのさらなる飛躍を期待しています。

### 第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」ボート競技の結果

種別	種目	クルー	順位	タイム
成年男子	シングルスカル	中野 紘志	第4位	3分41秒54
	ダブルスカル	新日鐵住金	準決勝敗退	3分25秒86
	舵手つきフォア	新日鐵住金	第4位	3分24秒70
成年女子	シングルスカル	高橋 かほ	第1位	4分 4秒49



いきいき茨城ゆめ国体潮来市実行委員会  
 [事務局] 生涯学習課国体推進室(中央公民館内)  
 ☎66-0660(潮来市日の出3-11)  
<http://www.city.itako.lg.jp/kokutai/>

国体 潮来市

Facebook・Twitter・Instagramでも情報発信を行っています。

## 学んだことを家庭で実践



「ぼくがつかってた!」  
「いや!ぼくがさがきにみつけた!」



使っていた物でも、手から放してしまったり自分のものではなくてしまうことを話すと、渋々ながらも納得して新しいおもちゃを探しにいきました。この小さな積み重ねが、その子の「生きる力」を育てています。

子どもは、とても素直で純粋です。がいたずらもしますし、泣いてもわがままを通そうとすることもあります。でも、謝ることもできませんし、反省することもできません。子どもも3歳くらい(年少)になると親の言うことや善悪も少しずつ分かってきます。

子どもは全身を使って様々なことを学習します。頭ではなく体で覚えていきます。どうしたら、親が甘えさせてくれるか。どうすれば言うことを聞いてくれるか。子どもなりに身に付けていきます。ですから、甘えん坊は、過去の経験から泣いて暴れたとき、何でも言うことを聞いてもらえんと学習したのでです。そして、どんな時でも泣いて暴れる駄々っ子に成長するのです。でも、それは間違いであるということも学習してもらわなければならないのです。それが「言い聞かせ」です。

保育所では毎日のように小さなトラブルや友達同士のけんかが起こります。そんな時保育士は、子どもたちを一人の人間として丁寧に話を聞いて、どうしてそんなことをしてしまったのか子ども自身を考えてもらっています。

「言い聞かせ」は子育ての基本であり、大人になるための第一歩です。親子で素敵な大人になるために頑張らしましょう。そして、たまにはご自分が子どもの時を思い返してみてください。子どもの気持ちに寄り添えるかもしれません。

潮来市立潮来保育所

家庭と幼稚園・保育所をつなぐ 第11回 「言い聞かせ」を大切に!!